

土地改良事業変更計画概要書

県営伊師地区土地改良事業

(区画整理) ※朱書きは変更

第1 当該土地改良事業の目的

本地区の農地は、大正時代の耕地整理事業により整備されているが、区画は10aと小さく、農道も狭小であることから、大型機械導入の妨げとなっている。また、用排水路は兼用であり、水管理がしにくい状況であることから、営農や維持管理に多大な労力を費やしており、担い手の経営規模拡大の支障となっている。

このため、本事業により区画整理、用排水施設、農道を整備することで、生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、担い手への農地集積の加速化を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。

第2 当該土地改良事業の施行に係る地域の所在及び現況

1 地域の所在

茨城県日立市十王町伊師

2 現況

(1) 地形

本地区は、茨城県北部、日立市の北東部に位置し、南北に通過する国道6号線沿いに広がる平坦地で概ね東西0.6km、南北1.7kmに展開する稲作地帯である。

標高は、TP. +2.0～TP. +4.0程度である。

地形勾配は、南北縦断方向に約1/2000、横断方向に約1/1000を示す。

(2) 土壌

本地区の水田土壌は、粗粒褐色低地土壌で、代表土壌型は、Ijim-F飯島F統である。

(3) 気象

本地区の気象状況は、日立観測所の資料（平成21年～平成30年）によると下表の通りである。

気象項目 \ 期間	かんがい期 4月～9月	非かんがい期 10月～3月	計又は平均	備考
平均気温（℃）	20.2	8.9	14.6	
平均降水量（mm）	916.5	551.9	1,468.4	
平均降水日数（日）	37.3	26.0	63.3	

(4) 水利状況

本地区は、小石川（走り内堰、目島堰、曲り田堰）及び新堀用水路、清水池の3つの取水源より得られた用水が流入しており、本地区整備後もこの取水源を利用する計画である。なお、目島堰と曲り田堰は統合する計画である。

(5) 営農状況

本地区は、水田で水稻が作付けされている。

第3 当該土地改良事業の基本計画

1 一般計画

(1) 土地利用計画

（単位：ha）

土地利用区分 \ 区分	田	畑	小計	その他	計	備考
現況	52.1	0.9	53.0	6.4	59.4	道水路敷6.4ha
計画	48.0 52.1	3.3 1.0	51.3 53.1		57.6 59.4	5.2 道水路敷6.3ha

(2) 作付計画

項目 地目別	作物別	作付面積 (ha)			作付率 (%)	
		現況	計画	増減	現況	計画
水田(表)	水稻	43.1	37.5 42.2	△ 5.6 △ 0.9	86.7	77.6 84.4
	飼料用米	5.9	5.4 5.9	△ 0.5 0.0	11.9	11.2 11.8
	かんしょ	0.0	2.2 0.9	2.2 0.9	0.0	5.0 1.8
水田(裏)	大麦	0.0	2.2 0.9	2.2 0.9	0.0	4.6 1.8
畑	きゅうり	0.7	0.8	0.1	1.4	1.7 1.6
	かんしょ -	0.0 -	2.2 -	2.2 -	0.0 -	4.1 -
休耕田・畑		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		49.7	50.3 50.7	0.6 1.0	100.0	104.2 101.4

※ 表中の作付面積は、本地面積である。

2 主要工事計画

(1) 整地工工事

標準区画面積 110a (110m×100m) とし、工区内の均平整地を行う。

51.3 48.0 3.3
整地工 A=53.1ha (水田52.1ha, 畑1.0ha)

(2) 用水路工 A=52.1ha

300~100 8,559
用水路 パイプライン (φ200~125mm) L=6,667m
取水工 N=3箇所 (目島堰, 新堀用水路, 清水下池)

(3) 排水路工 A=53.1ha

51.3 塩ビ管
排水路 B型柵渠, 排水フリューム, 塩ビ管及びPE管 L=5,627m

(4) 道路工 L=6,559m

支線道路 W=5.0 (4.0) m 砂利 L=4,909m
支線道路 W=5.0 (4.0) m 砂利 L=1,650m (1m拡幅)

第4 環境との調和への配慮

1. 市町村田園環境整備マスタープランの位置付けについて

日立市田園環境マスタープランにおいて、本地区は「環境配慮区域」に位置付けられており、日立市の「第3次日立市環境基本計画H30.3策定」との整合性を図る区域とされている。

2. 具体的な環境配慮の方法について

伊師地区田園環境整備計画策定委員会による検討の結果、工事により希少種であるトウキョウダルマガエル等の生態への影響が考えられるため、工事の際にこれらの生息が確認された場合は、安全な場所に避難させるなど、生態に配慮しながら工事を進めることとした。

第5 換地計画の要領

1 換地計画樹立の必要性

土地改良事業によって区画を整理し、土地の配分替えにより集団化を図るため、換地計画を必要とする。

2 換地計画樹立の基本方針

(1) 従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の土地登記簿地積とする。ただし、上記の日から1ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。

(2) 農用地集団化の方法

区分 換地区	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選定	一戸当たり目標団地数	区画畦畔の取り扱い
全換地区	集落別集団化 農用地利用集積 促進区域集団化 地目別集団化	各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に集団化する。密集した位置がいくつかに分かれている場合は、2団地を目標として集団化する。	1～2	移動畦畔 大区画は 畦畔なし

(3) 非農用地換地の方針

区分 換地区	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (ha)	換地の手法	換地取得予定者	その他
全換地区	幹線道路	日立市	1.1	不換地、特別減歩見合いの創設換地	茨城県	-

(4) 清算の方法

区分 換地区	清算方法
全換地区	比例地積清算方式

3 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認にかかる地積

区分 換地区	用途	公用公共用地				一般国有地	合計
		国有地	県有地	市町村有地	計		
全換地区	道路	0.04	0.01	4.15	4.2	-	4.2
	水路	-	-	2.20	2.2	-	2.2

4 換地処分の特則に関する特則

本地区については、換地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われた時は、土地改良法第89条の2第10項において準用する第54条第2項ただし書きにより、換地処分を行うことができるものとする。

第6 費用の概算

	1,228,000	
工 事 費	805,000	千円
	30,700	
工 事 雑 費	20,000	千円
	61,400	
事 務 費	40,000	千円
	1,320,100	
合 計	865,000	千円

第7 事業の効果

区分 \ 項目	年総効果（便益）額 （千円）	年増加農業所得額 （千円）	備考
作物生産効果	38,414 26,198	11,605 2,250	
営農経費節減効果	67,195 70,275	71,583 74,847	
維持管理費節減効果	△ 278 △ 199	△ 271 △ 221	
非農用地等創設効果	1,148 1,148		
国産農産物安定供給効果	8,324 3,833		
計	114,803 101,255	82,917 76,876	

	2,489,109	
総便益額（現在価値化） ①	1,864,792	千円
	1,686,653	
総 費 用 ②	1,109,779	千円
	1.47	
総費用総便益比 ①／②	1.68	

第8 事業施行を数区に分けるときは、その旨及びその理由

該当なし

第9 他事業との関連

農道整備事業 伊師地区

第10 計画概要図

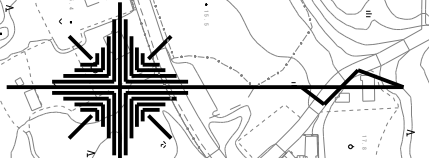
別添「計画平面図」のとおり

第11 予定工期

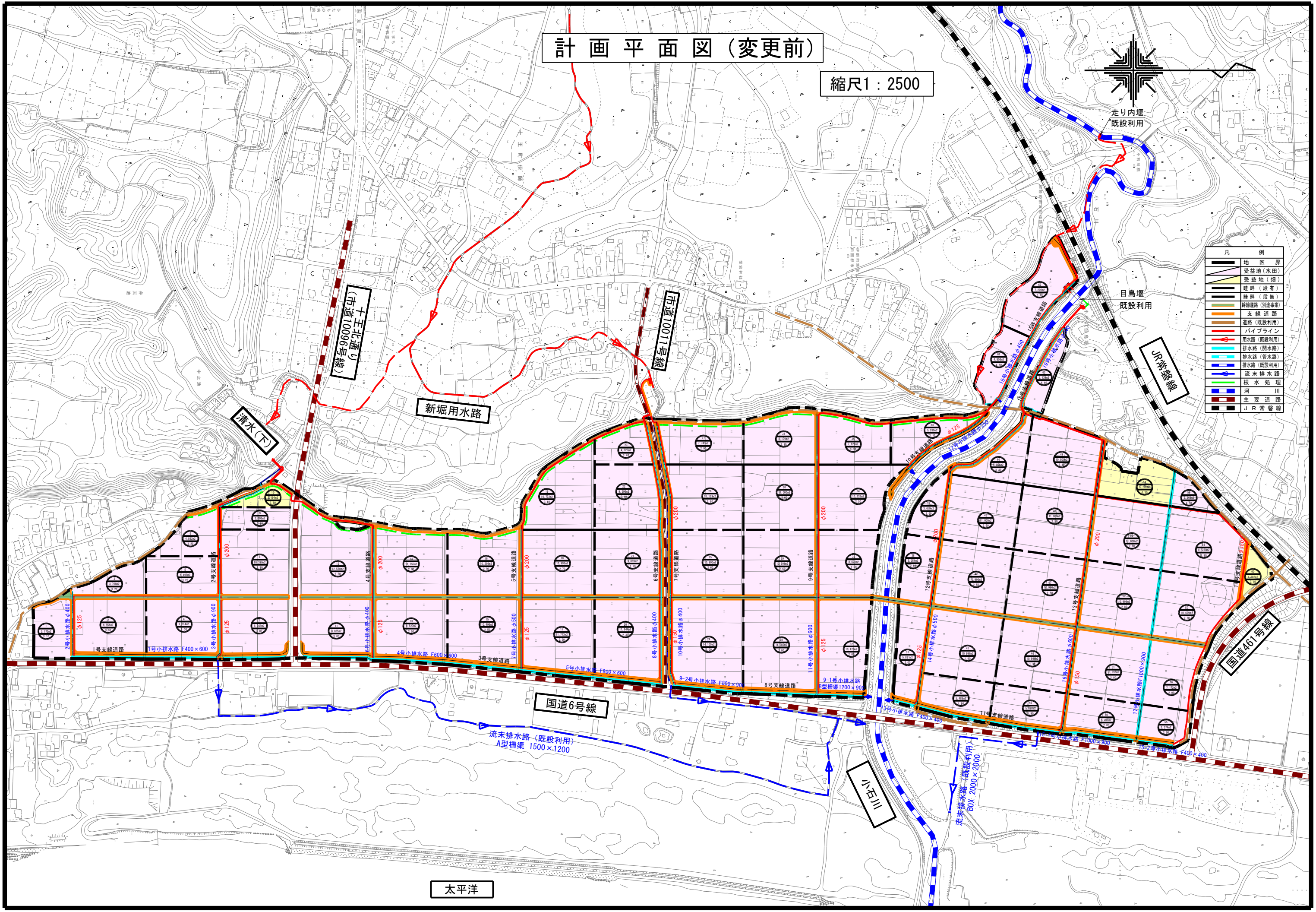
自 令和3年4月
1 3
至 令和9年3月

計画平面図（変更前）

縮尺1：2500



凡 例	
	地区界
	受益地（水田）
	受益地（畑）
	畦畔（段有）
	畦畔（段無）
	幹線道路（別途事業）
	支線道路
	道路（既設利用）
	パイプライン
	用水路（既設利用）
	排水路（開水路）
	排水路（管水路）
	排水路（既設利用）
	流末排水路
	堰水処理
	河 川
	主要道路
	J R 常磐線

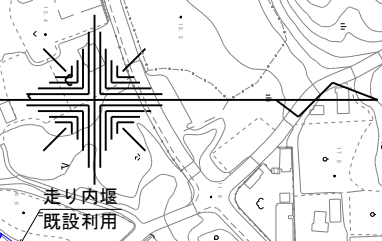


太平洋

計画平面図（変更後）

縮尺1：2500

凡 例	
	地区界
	施工範囲
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	畦畔(段有)※1
	畦畔(段無)※1
	幹線道路(別途事業)
	支線道路 ※2
	コルゲート管φ600(仮横断増築)
	塩ビ管φ300(仮横断増築)
	隅切り
	道路(既設利用)
	用水路(既設利用)
	パイプライン
	排水路(開水路)
	排水路(管水路)
	排水路(既設利用)
	流末排水路
	河川
	主要道路
	JR常磐線



走り内堰
既設利用

目島堰
既設利用

JR常磐線

国道46号線

国道6号線

新堀用水路

市道1001号線
市道1006号線

溝水(下)

小石川

太平洋

流末排水路(既設利用)
A型柵渠 1500×1200

流末排水路(既設利用)
BOX 2000×2000

